



2024年11月22日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 寺本 直樹
(コード番号 6573 グロース)
問合せ先 取締役 CFO 野口 敦司
(TEL. 03-6435-7130 (代表))

株式会社インプレストラベルの株式取得(子会社化) 及び新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下の通り、株式会社クロノス・インターナショナル(本社：東京都港区、代表取締役：鈴木伸也 以下、「クロノス・インターナショナル」と言います)と共同で、株式会社インプレストラベル(本社：東京都港区、代表取締役：前川 隆行 以下、「インプレストラベル」と言います)の全株式を取得し、インプレストラベルを当社の子会社化とすること、また、本株式取得に伴い新たな事業(旅行業)を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 本件株式取得の理由及び新たな事業開始の趣旨

当社グループは「世界中の“好き”を加速する」をビジョンに掲げて、ファンの育成や活性化を目的とした中長期のマーケティングコミュニケーション支援を様々な企業に提供してきました。設計し運用してきたファンコミュニティの実績は、200 ブランド以上・累計 240 万人にも及びます。

具体的には、特定の商品やサービスごとに組織化した「ブランド推奨意欲の高いファン(アンバサダー)」に対して、イベントやモニターなどの施策により商品・サービスに関する情報・知識・体験を提供することで、ソーシャルメディアによるファンからの「自発的な情報発信による推奨活動」を促し、より多くの人にブランドのもつ価値を伝え、ブランド認知から購買へと結び付けていきます。

当社は顧客に対して上記施策の企画立案から実行、効果検証までをサービスとして提供し、顧客のマーケティング活動を支援しています。

当社はこれまでに、上記のようなマーケティングコミュニケーション施策のひとつとして「ファンを集めた小規模の体験ツアー企画の支援」を手掛けてまいりました。

以下、事例をご紹介します。

■大手輸送機器メーカー『ブロガーマリン体験会』

ブロガーを対象に、輸送機器メーカーのマリン事業を紹介するために開催された1泊2日のツアー企画です。

1 日目はボート・水上バイクなどのマリナクティビティをご体験いただき、2 日目には企業博物館で製品などの展示を見学いただいたあと、企業の歴史やマリナクティビティの楽しさを紹介するプレゼンテーションや、船舶免許を持つブロガーによるトークセッションをお楽しみいただきました。

参加者はマリナ事業について理解を深め、ボート免許取得に興味を持つなどマリナクティビティの魅力を実感したことで、それぞれが自らのブログなどで情報発信を行い、多くの読者に拡散することとなりました。

他にも、大手酒造メーカー主催のウイスキーづくり体験イベントや、大手コンビニエンスストアチェーン主催による工場見学ツアーなどを手掛けています。

こうした「体験ツアー」企画は、新型コロナウイルスが蔓延した 2020 年以降には、残念ながら開催がほぼ不可能となり、当社の提供する「ファンのブランド体験支援サービス」は、商品モニターやオンラインイベントなどへとシフトしていきました。

しかし新型コロナウイルス感染症の第 5 類への移行をきっかけに、ファンにブランドの価値を体験してもらうための小規模なツアーが復活しつつあります。以下ご紹介します。

■大手食品メーカー『製造工場見学ツアー』

大手食品メーカーブランドのファンであるアンバサダーの皆さんに、商品のこだわりを紹介し、その魅力をさらに知ってもらうために開催された工場見学ツアーです。

バスツアーにより、この日二か所の製造工場を見学しました。

製造工場見学では、普段は見られない商品の製造工程を目の当たりにした参加者からの質問が相次ぎ、メモを取る姿も多くみられました。

さらに座学の時間が設けられ、原料の選別についてなど商品をより深く理解するためのレクチャーが行われました。

SNS やブログには参加者の皆さんによる工場見学の感想が多数投稿され、このブランドの魅力を広めていただけたイベントとなりました。

当社としては、当社顧客に対して上記のようなツアーを積極的に提案していきたいと考えています。

しかしながら、当社は現在のところ旅行業免許を有していないため、こうしたツアーを自らが主体者となって運営することができません。

ツアー実施における交通チケットや宿泊先の手配などの業務は、すべてツアーの主催者である当社顧客の負担となり、当社の活動範囲はツアー企画立案と開催時におけるサポートに限定されます。

そのため、当社顧客としては、ファンにブランド価値を直接体験していただく場を提供する「ツアー企画」に魅力を感じつつ、業務負担の重さがネックとなり、なかなか実行に踏み切れないという課題がありました。

インプレストラベルは、国内外の各種旅行商品を販売する旅行代理店「株式会社インプレストラベル(本店：三重県松坂市)」からの分割により本年 10 月に新たに設立された旅行代理店です。

当社は、本株式取得によりインプレストラベルを子会社化し、新たな事業として旅行業を開始いたします。

旅行業に取り組むことにより、当社ではファンマーケティング施策としての旅行商品の企画開発運営が可能となります。

前述の通りコロナ禍より前に多数の実績があった「ファンマーケティング施策としてのツアー開催支援サービス」を、クライアントに大きな業務負担を強いることなく、よりスムーズな形で提供することが可能となります。

さらに、インプレストラベル単独の事業としても「ファンの声を元にした旅行商品の企画開発」が可能となり、旅行会社として競争力のある商品を市場投入し、旅行代理店として業績の拡大を狙うことが可能となります。

本株式取得においては、当社の元株主であり、海外旅行を中心に旅行業を展開している株式会社クロノス・インターナショナル(以下「クロノス・インターナショナル」と言います)との共同保有者となり、同社と共同で事業を推進していきます。

子会社化後は、引き続き前川隆行氏が代表取締役を務め、旅行業務の実務を担当する従業員として当社より1名が出向する予定です。

なお本件株式取得にあたっては、新たな事業セグメント獲得という課題意識をもとにM&A案件を探しており、クロノス・インターナショナルにも案件の紹介をお願いしていたところ、同社の取引先であるインプレストラベルの紹介があり、三社による協議の上で、当社とクロノス・インターナショナルによる共同保有ならびに、インプレストラベルの当社子会社化という一連の決定に至りました。

2. 異動する子会社(インプレストラベル)の概要

(1) 名 称	株式会社インプレストラベル	
(2) 所 在 地	東京都港区新橋五丁目27番1号パークプレイスビル2F	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 前川 隆行	
(4) 事 業 内 容	旅行業	
(5) 資 本 金	170万円	
(6) 設 立 年 月 日	2024年10月28日	
(7) 大株主及び持株比率	前川隆行(100.0%) ※子会社化後の株主構成は、アジャイルメディア・ネットワーク80%、クロノス・インターナショナル20%となります。	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※2024年10月28日設立時点の純資産額1,700千円、総資産額1,700千円であり、その他の経営成績及び財政状態についての数値はございません。

※会社分割前の株式会社インプレストラベル2024年6月期決算における売上高は21,533千円、営業利益は△3,911千

円であります。なお同社における売上及び利益は全て旅行業によるものです。

※会社分割前のインプレストラベルからの従業員の継承はございません。設立後は当社より社員1名が出向します。

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	前川 隆行
(2) 住所	三重県松阪市
(3) 上場会社と当該個人との関係	該当事項はありません。

4. 共同保有の相手先(クロノス・インターナショナル)の概要

(1) 名称	株式会社クロノス・インターナショナル		
(2) 所在地	東京都港区新橋5丁目27-1 新橋パークプレイス2階		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 鈴木伸也		
(4) 事業内容	海外旅行・国内旅行・保険代理業・不動産業		
(5) 資本金	30百万円		
(6) 設立年月日	1996年6月20日		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社鈴木商店 (100%)		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態(2024年6月30日現在) (単位:千円)			
決算期	2022年6月期	2023年6月期	2024年6月期
純資産	249,037	388,282	484,251
総資産	1,796,892	2,520,304	2,651,896
1株当たり純資産	415	647	807
売上高	2,319,448	7,606,193	11,214,065
営業利益	△60,680	107,780	130,861
経常利益	△62,111	139,989	125,277
当期純利益	△148,112	139,208	95,969
1株当たり当期純利益	△246	232	159
1株当たり配当金(円)	0.00	0.00	0.00

5. 取得株式数, 取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数:0個) (議決権所有割合:0%)
(2) 取得株式数	136株 (議決権の数:136個)

(3)	取得価格	株式会社インプレストラベルの普通株式	1,360千円
		アドバイザー費用等(概算額)	0千円
		合計(概算額)	1,360千円
(4)	異動後の所有株式数	136株 (議決権の数：136個) (議決権所有割合：80.0%)	

※取得価額の算定にあたっては、当社にてデューデリジェンスを実施し、事業計画に基づき投資回収期間を考慮した上、妥当な金額を算出して決定しております。

※新たな事業のために特別に支出する予定額の合計額として、上記表(3)記載の取得価額である1,360千円を見込んでおります。

※上記表(3)記載の取得価額である1,360千円については、第11回新株予約権、第12回新株予約権及び第13回新株予約権(2024年10月31日付「第三者割当による第11回新株予約権、第12回新株予約権及び第13回新株予約権(行使価額修正条項付)の発行並びに買取契約(第13回新株予約権につきコミット条項付)の締結に関するお知らせ」参照)により調達した資金(銀行口座にて管理しております)を資金調達の使用用途「④ M&A 及び新規事業投資(1,873百万円)」より充当しております。

6. 日程

- (1) 取締役会決議日 : 2024年11月22日
- (2) 株式譲渡契約締結日 : 2024年11月22日
- (3) 株式譲渡実行日 : 2024年11月25日
- (4) 新たな事業の開始日 : 2024年11月25日(予定)

7. 今後の見通し

本株式譲渡が当社の2024年12月期連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

翌期以降の業績については現在精査中ではありますが、適時開示が必要になった場合には速やかにお知らせいたします。

以上